

# ふじみだより



令和4年3月号

## 【令和3年度をふりかえって】

早いもので今年度も終わろうとしています！コロナ渦の中、皆様にとっても、ご不便なことが多くあったことだと思います。新しい年度を迎えるにあたり、まずは1日も早い感染症の終息を切に祈るところです。

当ホームでは、コロナ渦でもできる「小さなたのしみを数多く」を行い、笑顔になっていただく工夫をしてきました。季節のイベントに併せ、「デザートバイキング」「お外でランチ」「ミニ縁日」「ミニコンサート」「ドッグセラピー」「行楽弁当」「向日葵や藤棚づくり」「中学生との文通」などを実施しました。引き続き、来年度も『アットホームな雰囲気で、認知症の方でも笑顔があふれ、最期までその方らしい生活ができる』ホームを目指していきます。どうぞよろしくお願ひいたします!!



### ◆新型コロナウィルス感染症関連のお知らせ◆

●ワクチン接種● 3回目の接種対象の入居中のお客様の内ご希望の方全員と施設職員の接種は、2月末で終了いたしました。

●面会● すでにご案内のとおり、感染拡大に伴い、面会は「Web面会」のみを継続しております。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

## ☆ 施設からのお知らせ ☆

○第三者評価○ 2月17日「第三者評価訪問調査」がありました。当ホームの取組みの調査、お客様への聞き取り、職員アンケートなどを実施し、第三者の専門家に評価していただきました。結果は、後日「福ナビ」に掲載されネット上で公開されます。

○法人BCP訓練○ 2月15日、法人全体で災害時を想定した「Web安否訓練」を実施しました。今後も法人をあげて、お客様の安心・安全な生活環境の維持に努めてまいります。



今月のリレーエッセイは「三谷真理」さんです。



皆さん、こんにちは！管理栄養士の三谷です。

富士見台特養にきてもうすぐ3年になります。ここ2年は、コロナ禍の影響でいろいろと大変だったためか、とても早く感じます。

私の趣味の中の一つが「旅行」です。富士見台に異動する一か月前に、念願の「アンコールワット」に行ってきました。写真はその時にとったものです。

その後コロナになってからというもの、どこにも行けていません。まさか「旅行に行けない時代がくる」とは思ってもいなかつたので、まだまだ行きたいと思っているところがありますが・・・行けていません。

そこで学んだことがあります！それは「やりたいことは後でいいと思わず、できる時にやる！」ということ。今までだったら「いつかできる」と思って先延ばしにしていましたが、今まで普通にできていたことが、この2年間、普通にはできなくなってしまいました。だからこそ、コロナが落ち着いたら、先延ばしにしていた旅行に積極的に行きたい！と思っています。どこへ？ポンペイ？モンサンミッシェル？マチュピチュ？早く行けるといいな♡

4月号は「転出・退職職員の挨拶」です。次回のリレーエッセイは5月号です。お楽しみに!!